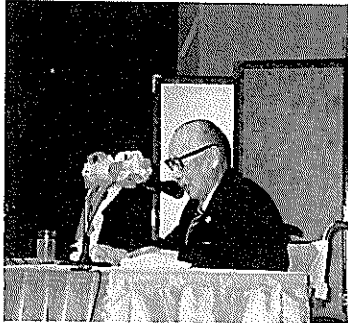


第8号

慈恵園だより

発行所
 芦別市旭町28番地
 特別養護老人ホーム
 芦別 慈恵園
 発行責任者
 田村 美之
 印刷所
 (有)ワタナベ企画いんさつ



中野理事長 叙勲・受章おめでとうございます。

中野重雄理事長の叙勲・受章に思う

施設長 田村 美之

この度、中野理事長さんが、勲四等に叙せられ、瑞宝章を戴いたことは、まさに快挙であり、園にとつても、これに勝る慶事はないと思います。祝賀会の折にも申しあげましたが、待噴緋而自発とはまさにこのことでありましょう。ところで長らく私の身近で叙勲等のことをき、ませんでした。が、今回の勲四等などという言葉を耳にいたしますと、不思議なことに、昔中学の国語の先生が「五位以上の人が宮中清涼殿南面の殿上に昇ることができるのです。そのような人を殿上人・堂上とい、そのように宮中に入れることを昇殿といふ」と言う教えが、声まできこえて蘇みがえってきたのであります。そこで勲四等とは昔の文官の文位に比定したら何位かを調べてみました。そうすると正三位が勲一等、従三位が勲二等だそうですから勲四等は従四位ということになり、まぎれもなく中野理事長さんは、殿上人となったわけがあります。

ちなみに天下をとった豊臣秀吉は次第に位がすすみ正二位で内大臣となり、続いて従一位が与えられ関白太政大臣になったわけであります。ご存知、お稻荷さんの赤い鳥居の横に、赤地に白の染ぬきで正一位と書かれた幟がはためいていた記憶は誰しもあると思います。

一方勲章は、国家社会に対し勲功のあった人に与えられるもので明治二十三年制定されたとあります。

大勲位菊花章頸飾と大勲位菊花大綬章が日本最高の勲位で、以下勲一等から八等までにそれぞれ旭日・宝冠・瑞宝の各章があるわけでございます。

勲四等瑞宝章

まことに輝やかなしい叙勲ご受章であり、中野家一門にとつても永世に亘つての誉れ高きことであり、園においても無上の誇りであり、これからもお体に気をつけられ、これまでの尊い奉仕に貫かれた日々を限りなく続けて下さいますようお願い申し上げます。

なごやかに観桜会

五月一日、慈恵園の憩いの庭でなごやかに観桜会が開かれました。当園では数年前より、より多くの方が参加できるようにと、それまでバスで桜の名所へ出かけていたものを、園庭で行うようになりました。

結びには、皆さんに何曲か歌を唄ってもらいとても盛り上がりました。またこの次もお元気で参加できることを祈っております。

当日は、絶好のお花見日和に恵まれ、七〇名の方が参加されました。桜もちょうど見頃で満開の中で行うことができました。

参加された入園者の方は思い思いにジュース、甘酒、ビールなどの飲み物を頼み、お菓子をつまむなどして楽しい一時を過ごされておりました。参加者の一人は、「今日は天気もよくのんびりでき、最高でした」



入所者の概況

今年六月八日現在

☆入所者数	一〇六名	☆出身市町村	七〇歳代……………三〇名
短期入所者数	〇名	旭川市	八〇歳代……………四八名
☆平均年齢	八一・九歳	稚内市	九〇歳以上……………一八名
全体	八一・九歳	赤平市	五五名
男性	七八・〇歳	富良野市	一三名
女性	八三・五歳	登別市	一名
☆最高年齢	九六歳	音更町	五名
☆最低年齢	六四歳	上富良野町	五名
☆年齢階層		美瑛町	六名
五九歳以下	〇名	☆平均在所期間	三年九ヶ月
六〇歳代	一〇名		

戸別慈恵園における食事の実際について

当園における食事については、なるべく口から食べて頂き、少しでも喫食率を向上させ、健康の保持や、生活の楽しみにして頂きたいと考えています。

まず、調理上のポイントとしては、①栄養のバランスのとれた、家庭的な食事 ②個人の嗜好、身体の状態に合わせた調理(きざみ・とろみ食・ミキサー食等)を考慮する。③適温の食事を考え、個人にあわせた、季節ごとの食べやすい温度

で食事を作る。④季節ごとに行き食をとり入れ、変化のある環境と食事を作る。等に気を付け食事を作っています。現在の利用者皆さんの食事の状態については、①常食32名②おにぎりに1名③粥食69名④きざみ食57名⑤極きざみ食8名⑥ミキサー食2名⑦流動食4名となっております。この他にも食事の形態については、毎日パンの人、個人にあわせて、汁物や副食の温度の低い人、嗜好にあわせて、食品を代替えにする人、骨ぬきの人等沢山あります。喫食率があがる事が何よりの願いです。